

FESTIVAL FLAMENCO 第2回 フラメンコ・フェスティバル 2013

en JAPON 2013
5 FLAMENCOS y 5 FLAMENCAS

公演日程

5月	東京 新宿文化センター	大阪 メルバルク大阪	東京 新宿文化センター
1 水	Aプロ 19:00開演 ファルキート カルメン・ラ・タレゴナ ソラジャ・クラビホ カリメ・アマジャ	3 祝金 Aプロ 14:00開演 ファルキート ファルキート S席完売!	5 祝日 Cプロ 12:30開演 ルイス・デ・ルイス ソラジャ・クラビホ ヘスース・カルモナ カリメ・アマジャ Aプロ 15:30開演 ファン・デ・ファン ファルキート ラ・モネタ
2 木	Cプロ 19:00開演 日本人舞踊手 & ルイス・デ・ルイス	4 祝土 Bプロ 12:30開演 ファルキート ルイス・デ・ルイス ヘスース・カルモナ Bプロ 15:30開演 ラ・モネタ カルメン・ラ・タレゴナ リドン・パティニーニョ Bプロ 18:30開演 ファン・デ・ファン ソラジャ・クラビホ カリメ・アマジャ	6 振月 Bプロ 15:30開演 ファン・デ・ファン ルイス・デ・ルイス ソラジャ・クラビホ リドン・パティニーニョ Aプロ 18:30開演 ファルキート ファルキート S席完売!
3 祝金	Cプロ 15:00開演 日本人舞踊手 & ヘスース・カルモナ Bプロ 19:00開演 ラ・モネタ ルイス・デ・ルイス ヘスース・カルモナ カリメ・アマジャ	3 祝金 Bプロ 18:00開演 ファン・デ・ファン カルメン・ラ・タレゴナ ソラジャ・クラビホ リドン・パティニーニョ	

2012
10月1日(月)
11:00より
受付開始

お申し込み・お問い合わせ

株式会社イベリア
インターネット販売: <http://shop.iberia-j.com>
電話受付(11:00~19:00): **03-3449-8454**
メール24時間受付: primavera@iberia-j.com

チケット料金(税込) 全席指定

Aプロ	S席¥12,000 A席¥9,000 B席¥6,000
Bプロ	S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
Cプロ	S席¥8,000 A席¥6,000 B席¥4,000

※1部先行予約分において売り切れの席がございます。あらかじめご了承ください。

株式会社イベリアのご案内

世界唯一の品数を誇るフラメンコ専門店
TIENDA ショールーム
フラメンコ衣装・シューズ・アクセサリー
レスンクウェア・マントン・シエジョ
アパニョ・コルドベス・バストン・化粧品
CD・DVD・VHS・カステタ
スペイン食品・スペインワイン
4F ☎03-3449-6179 営業時間 [月~土曜] 12:00~20:00
7F ☎03-3449-8869 [毎来年初を除く] [日曜・祝日] 11:00~19:00

ショールーム取り扱い商品を24時間注文可能!
ONLINE SHOP オンラインショップ
<http://shop.iberia-j.com>
☎03-3449-9381 E-mail: shop@iberia-j.com

スペインから一流アーティストを招聘
División de Andalucía アンダルシア事業部
フラメンコ界屈指のアーティストによるライブや公演の企画・制作。

恵比寿でフラメンコ留学!
Sala FLAMENCA サラ・フラメンカ
アカデミア・アルマ・フラメンカ・クルシエジョ(短期特別講習会)の企画・運営。

フラメンコ留学をバックアップ
MEMBERS ARCO メンバーズ・アルコ
グラナダとセビリアに宿泊施設を完備。宿泊利用料金1名様・1週間¥25,000より!

総合レンタルスタジオ
Sala PLANTA サラ・プラント
都内屈指の広さを誇る多目的スタジオ。
フラメンコをはじめとするダンスのレッスンや、催し物等にも最適! 5~38畳、全11室。
渋谷区恵比寿1-16-28 TKビル1F
ご予約・お問い合わせ ☎03-3449-8454

フラメンコライブ・レストラン
Sala Andalucia
サラ・アンダルシア
サラ・アンダルシア
夏季限定「BAR バル」営業中!
早く来てくれたあなただけ! 109 大型プロジェクター新設!
ハッピー 18:00-19:30 ¥1ドリンク
アワー! 半額サービス!
※1名様1オーダーのみ

〈ランチ営業〉月~金 11:45-15:00(ラストオーダー14:30)
〈バール営業〉月~金 18:00-22:30(ラストオーダー22:00)
貸切、各種パーティー、ランチ・ミーティングのご予約随時承り中!
渋谷区恵比寿1-16-28 TKビル1F ☎03-3448-1271
(ご予約・お問い合わせ) (株)イベリア アンダルシア事業部 ☎03-3449-8454



FARRUQUITO
ファルキート

FESTIVAL FLAMENCO

en JAPON 2013
5 FLAMENCOS y 5 FLAMENCAS

FARRUCO
ファルキート

第2回 フラメンコ・フェスティバル 2013

東京 5月1 水 ~ 6 振月 新宿文化センター
大阪 5月3 祝金 メルバルク大阪

前売チケット 10月1日(月) 11:00~ 受付開始!

公演最新情報 <http://iberia-j.com/lp>

イベリア6F窓口 ☎03-3449-8454
ウェブ販売 <http://shop.iberia-j.com>

新世代プーロ・フラメンコを担う



伝統を受け継ぐ達人

FARRUQUITO
ファルクート

1982年セビージャ生まれ。ファン・マヌエル・フェルナンデス・モントーヤは「ファルクート」として知られ、アンダルシアのロマ(ジプシー)の舞踊家である。最も純粋にフラメンコを芸術として確立させた偉大な舞踊家ファルコの子にあたり、父は歌い手のファン・フェルナンデス・フローレス「エル・モレーノ」、母は舞踊家「ラ・ファルカ」である。弱冠5歳の時、祖父の作品「フラメンコ・プーロ」でニューヨークのブロードウェイデビューを果たす。また、8歳でマドリドのタ

ブラオ「サラ・サンブラ」にデビュー。祖父と共に12歳でカルロス・サウラ監督の映画「フラメンコ」に出演し、驚くべき舞踊を世界中に知らしめた。その他「カマロン・ヌエストロ」のブローメーション・ビデオや、ファミリア総出演による映画「フラメンコ」(ボダス・デ・グロリア(栄光の婚礼))に出演。また、1992年のバリンピック開会式でのアトラクション出演や、セビージャの万国博覧会でのテアトロ公演など、スペイン・アンダルシアを代表するフラメンコ・アーティストとなった。1997年に祖父ファルコが亡くなった後、15歳で家族の長となり、その血統を受け継ぐべく自身の舞踊団を率い、世界中の劇場、フェスティバルなどで活動。2010年9月にはマドリドにて「PURO」を初演、また「第16回 ビエナル・デ・フラメンコ」では新作「SONERIAS」を発表。さらに同年、スペインで公開されたカルロス・サウラ監督の最新映画「フラメンコ・フラメンコ」にも出演。すべての作品で国内外の評価が高く、輝かしい功績を持つ現代フラメンコ界の第一人者である。



フラメンコ界のスター

FARRUCO
ファルコ

1988年セビージャ生まれ。本名、アントニオ・フェルナンデス・モントーヤ。舞踊家ファルコの弟にして、今は亡き祖父の名を芸名として継承するファミリア・ファルコの一員。2歳でベルリンの国際舞台にてデビュー。6歳で祖父が監督を務めた映画「ボダス・デ・グロリア」に出演。10歳で自身のグループ「ロス・グノモス・デル・フラメンコ」を結成し、国内外のフェスティバルやイベントに多数参加。2001年にはファルクート作品「ファルクート・ファミリア」のニューヨーク公演、さらにアントニオ・カナレスと共にメキシコ・ツアーに参加する。2005年、カタリニャ出身の監督ミレイア・ロスの映画「エル・トリウフノ」に出演しアンヘラ・モリーナ、ファン・ティエゴらと共に主演を務める。2006年、「ファルコ」の芸名でデビュー。マヌエラ・カラスコ等の有名舞踊家の公演にゲスト出演を果たす。2007年には「アル・ナトゥラル」で音楽・台本・振付を担当すると共に、人気舞踊家ホセ・マヤ、従兄弟であるバルジョと共演。同作はニューヨーク・タイムズで紹介され注目を集めた。また、ピヨンセ、パウリナル、ピョークといったポップス界の世界的アーティスト達の世界ツアーにも協力し、活躍の場を広げる。2008、2009年、ファミリアによる公演ツアー「ロス・ファルコ」に参加。米ニューヨーク・シティ・センターや英サドラーズ・ウェルズ・シアターといった世界有数の劇場で公演を行う。2010年には「年間最優秀パライオール賞」を受賞。同年、パコ・デル・シアの世界ツアーに参加し、幅広い層の人気を得る。華麗で美しく、比類なきテクニックを兼ね備え、世界中の舞台上で大成功を収めているファルコは今や誰もが認める多才なアーティストである。

豪華アーティストが一挙集結!

天性の舞い

LA MONETA
ラ・モネタ



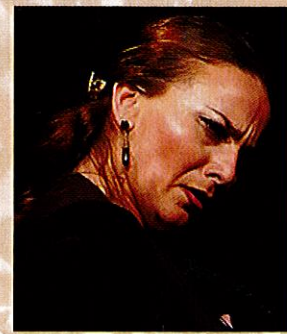
1984年グラナダ生まれ。フエンサンタ「ラ・モネタ」は、アーティストとしての才能を早くから開花させていた。幼くしてフラメンコ舞踊に目録め、真摯に向き合いはじめた彼女は、10歳でグラナダのタブラオやサクラモンテのサンブラ等で活躍するようになる。そして数々の栄えある賞に輝き、テレビやラジオ番組への出演依頼も殺到するようになった。その後、多くの仕事と練習を両立しながらマノレテ、ハビエル・ラトール、マリオ・マヤ、ファン・アンドレス・マヤ、アナ・アマジャ、マティルデ・コラルなどに師事する。マドリドのSala Suristanのステージに初めて立った頃には、数多くの愛好家、評論家から注目されており、将来有望なバイラオーラと絶賛された。さらに、雑誌「Alma 100」がインタビュー記事を取り上げ、「80年代を代表する偉大なバイラオーラ」という賛辞と共に彼女を表紙に飾った。賞賛を得てもなお若い彼女だったが、格式高いベニャ・フラメンカやヨーロッパ各国のテアトロのステージに立ち続け、2003年カンテ・デ・ラス・ミラスのフェスティバルにおいて第1位である「El Desplante」を受賞。エル・モンテやセビーリアのビエナル、フェスティバル・デ・ヘレスをはじめ、日本やフランス、ドイツ、アメリカ、メキシコ、イスラエルのフェスティバルに出演するきっかけとなった。2009年にはフラメンコ批評家国際協会より最優秀舞踊家賞を受賞。近年は自身の舞踊団を率い、国内外の主要フェスティバルに出演。その野性味溢れる舞踊と芸術的作品で高い評価を得ている。



異才を放つ実力者

JUAN DE JUAN
ファン・デ・ファン

1979年セビーリア生まれ。セビーリア王立高等音楽院で学んだ後、マノ・マリン、ファン・ラミレス、マノレテ、アントニオ・カナレス等の舞踊家に師事。16歳でアントニオ・カナレス舞踊団に参加。「トロ」(ロマンセロ・ヒターノ)「ベルナルダ」(ヒターノ)等の数々の作品に出演し、人気と実力を兼ね備えたソリストとして成長を遂げる。2004年、自身の舞踊団を結成。作品「トロ」と「アル・スール」でベドラサ芸術祭に参加。バルセロナ・ビクトリア劇場での1ヶ月公演も大成功を収める。また、ニューヨーク、ワシントン、ボストンでの公演を行い、ニューヨーク・タイムズ紙で高い評価を得る。2005年、ヘレス・フェスティバルにて野心作「ア・ソラス」を発表、大きな反響を呼ぶ。2006年、スペイン主要22都市で作品「フレンテ・ア・フレンテ」の公演ツアーを敢行。また、ネルソン・マンデラ児童基金主催のチャリティー・プロジェクトに新作「カマロン・バ・ホルティ」で参加。2007年、「ア・ミ・アイレ」を発表しスペイン・ツアーを行い、仏モン・ド・マルサンのフラメンコ・フェスティバルにも参加。2008年以降、フラメンコ舞踊とジャズ、ヒップホップ、ラップ、ファンク等の文化・現代音楽とを融合させた革新的な作品を立て続けに発表。ラッパー、ジュニア・ミゲスと共演した作品「ア・ロ・カル」では声と踊りのみという、フラメンコの原点に回帰したシンプルな舞台を演出してみせた。これらを経て、ファン・デ・ファンは現代フラメンコ界を代表する一人としての地位を不動のものとした。



優雅・華麗な舞い

CARMEN LA TIEGONA
カルメン・ラ・タレゴナ

1976年コルドバ生まれ。有名なフラメンコ・ファミリーに生まれ、著名な歌手マリア・ラ・タレゴナやタレゴナ・デ・コルドバの姪にあたる。11歳よりコルドバのスペイン舞踊音楽学校で学び始め、14歳でホセ・メルセ、エンリケ・モレンテ等の一流カンタオール達と共演を果たす。1992年、「EL CONCRSO NACIONAL DE LA CARLOTA」にて舞踊最優秀賞を受賞。2001年よりクリストバル・レジェス、ラファエル・アマルゴ、ブランカ・デ・レイ等の舞踊団に参加しソリストとして世界各国のステージで活躍。2006年、ラファエル・アマルゴ、ホセ・マジャと作品「Destereza」を発表。2008年、ミゲル・カーニャ、ラトゥルコ、インマクラダ・オルテガとの作品「ミス・ムヘレス・エン・エセンシア」を発表。2010年にはラファエル・アマルゴ作品「プリンセサ・フラメンコ」でラトルコと共に主演を務める。2011年、「フェスティバル・フラメンコ・カハ・デ・マドリド」にてエル・グイートと共演。同年、フラメンコの歴史・社会をテーマとしたピセンテ・ベレス監督によるドキュメンタリー映画に出演。さらに、万国博覧会での国際フラメンコ・フェスティバルにてホセ・マジャ作品「マジャ」にゲスト出演を果たす。2012年、バルセロナ・バレエ・フラメンコ公演にてアントニオ・カナレスと出演。同年夏、グラナダのフラメンコの祭典「第14回 ロス・ペラーノス・デル・コラル」に出演。現在、新作「タレゴナネア」を発表し各地のステージで活躍。また、「La Fundación Conservatorio Flamenco Casa Patas」認定教授として、マドリドの舞踊スタジオ「AMOR DE DIOS」等で指導も行っている。

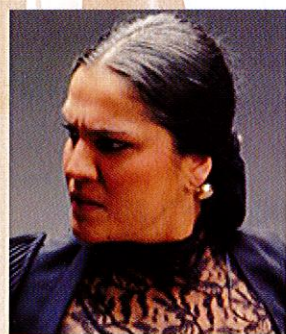


天才&鬼才

LUIS DE LUIS
ルイス・デルイス

1973年グラナダ生まれ。フラメンコ・ギタリストである父親をはじめ、伝統あるフラメンコ一家に育つ。6歳より舞踊を始め、10歳の時にグラナダの若手舞踊コンクールにおいて「ファルカ」で、12歳の時にはカディスの舞踊コンクールにおいて「アレリア」で受賞。15歳の時にはマドリドで開催されたフラメンコ・フェスティバルに出演し、エル・バイス紙のフラメンコ批評家より「最も優れた若手バイラオールの一人」と絶賛された。19歳の時、エステル・マリンと共に

初来日、6ヶ月間アトラクション・スターとして好評を得た。1994年にはギタリストのパコ・ベニャのグループに参加し、ヨーロッパ・アメリカ公演ツアーにてベレン・フェルナンデス、サラ・パラス、ハビエル・パロン等と共演する。その後、グラナダ国際音楽舞踊祭や多くのフラメンコ・フェスティバルをはじめ、地元のタブラオやバルセロナ、マドリドの有名タブラオにも多数出演。また、2008年の初招聘以降、株式会社イバリア主催による公演「ライブ出演のため来日」。2009年の「女王マヌエラ・カラスコとグラン・アルテ・フラメンコ」ではラファエル・デ・カルメン、ラファエル・カンバージョ、アントニオ・モリーナ「エル・チョロ」等と、2010年の「第1回 フラメンコ・フェスティバル」ではファルクート、ラ・モネタ等と共演を果たす。2012年夏、グラナダで行われたフラメンコの祭典「第14回 ロス・ペラーノス・デル・コラル」では、18日間にわたる祭典の大トリを務めた。



フラメンコの真髄を舞う

SORAYA CLAVIJO
ソラジャ・クラビホ

1977年ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ生まれ。地元の舞踊家アナ・マリア・ロペスに習い始め、14歳でフラメンコ舞踊手としてデビュー。チキ・デ・ヘレス舞踊団に2年間所属し、多くのベニャに出演。また、著名な舞踊家であるマノ・マリン、ハビエル・ラトール、エバ・ジェルバブエナに師事する。その後、セビーリアのタブラオ「ロス・ガジョス」「エル・アレナル」「ラス・ブルハス」や、バルセロナのタブラオ「エル・コルドベス」にアトラクション舞踊手として長期出演。1999年、仏モン・ド・マルサンで開催された「第11回 フラメンコ・フェスティバル」に出演し大好評を得る。2000年以後は度々来日し、株式会社イバリア招聘公演「FLAMENCA y FLAMENCO」(フラメンコの女王達)に出演する他、講師として日本人舞踊家の指導にあたり人気を得る。2004年には舞踊コンクールの最高峰といわれる「第17回 コルドバ・フラメンコ舞踊コンクール」において国家賞「カルメン・アマジャ賞」を受賞。同年「第13回 ビエナル・デ・フラメンコ」に出演。2006年「第10回 ヘレス・フラメンコ・フェスティバル」に出演。その後、スペインにおいて有名なフラメンコ・フェスティバルに毎年出演。メリハリのある力強い舞い、そして圧倒的な「PESO」(重み)のある存在感は、天才舞踊家カルメン・アマジャの再来とまで呼ばれている。



日本の舞踊家 賛

初日から最終日までのファルクート東京公演全てを観ましたが、どれ一つ同じものは無く、あるのは彼の存在、それを取り巻くアイレ、音楽、愛、アルテでした。今回の公演では弟のファルコも加わり更に白熱した舞台になるのではないかと期待しています!

山室弘美(東京都)

ファルクートの舞台をみて、その存在感も感じるから踊りから一筋の通った誠実さを感じることができたのは幸でした。「フラメンコは生き様」そんなメッセージを多くの方に受けとめていただきたいです。

鈴木真澄(東京都)

日本中が悲しみと絶望感にある中、来日公演を果たし、私達に魂を揺さぶる感動を与えてくれた。自身の困難を乗り越え、深みが増し、ますます熟成したファルクートのフラメンコ。第2回公演が楽しみです。

松下幸恵(愛知県)

昨年に続いての来日。日本で又「ファルコ一族」の「黒い血の美学」を観る事を楽しみにしています。時を重ねて行く過程に垣間見える「ヒターノの血」の密度を感じ一族の持つ「アルテ」に又心が揺れる時を楽しみにしています。

東伸一矩(兵庫県)

またファルクートのアルテに触れられるかと思うとワクワクします。今回はなんとファルコとの共演が楽しみです。これだけのアーティストの本音は本当に素晴らしい事だと思います。

鍛地陽子(東京都)

前回、ファルクートの公演を日本で見る!という、日本中のフラメンコファンにとっての「事件」、その意義に興奮した。今回、彼の弟ファルコとの共演という、さらなる「事件」が起こる。見逃す手はない。

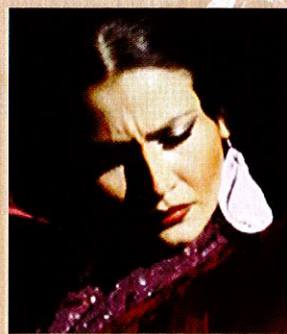
田中奈都子(東京都)



注目度No.1の技巧派

JESÚS CARMONA
ヘスス・カルモナ

1985年バルセロナ生まれ。7歳よりフラメンコ舞踊を学び、16歳の時にバルセロナの劇場でプロデビュー。その後、新スペイン舞踊団、アントニオ・カナレス舞踊団に参加。エル・グイートやアデラ・カンパジョ、ラトゥルコ等の著名な舞踊家グループの公演にも出演。2004年にはコンダル都市芸術大学にてスペイン舞踊、フラメンコ舞踊の学位を取得。在学中はフラメンコ以外にもクラシック、ポレロ、コンテンポラリー等、多くの舞踊を学ぶ。フラメンコ舞



情念の舞い

KARIME AMAYA
カリメ・アマジャ

1985年生まれ。天才舞踊家カルメン・アマジャの姪であり舞踊家のメルセデス・アマジャ「ラ・ウイニー」を母に、ギタリストのサンティアゴ・アギラルを父に持ち、生粋のフラメンコ一家に育つ。9歳の時に両親が率いる舞踊団でデビュー。2002-2006年、米ニューメキシコ州アルブケルケにて開催された「国際フラメンコ・フェスティバル」に出演。この舞台でファルクート、マリア・パハス、イスラエル・ガルバン、アントニオ・カナレス、マヌエラ・カラスコ等、数多くの著名な舞踊家と共演を果たす。2004年、

東京のタブラオ「エル・フラメンコ」にメルセデス・アマジャ「ラ・ウイニー」のグループで出演し好評を得る。2005年、バルマ・デ・マジルカにて開催されたアントニオ・カナレス舞踊団の公演「バイラオール」にゲスト舞踊手として出演。2006年にはファン・デ・ファンと共演した作品「フレンテ・アル・フレンテ」でスペイン主要都市にて公演ツアーを行う。同年、仏モン・ド・マルサンで行われたフラメンコ・フェスティバルでは、マリオ・マヤ、アントニオ・エル・ビバ、ファミリア・ファルコ等と共演。2007年9月、東京のタブラオ「エル・フラメンコ」出演のため再来日。同年、メキシコ国立舞踊団と共演。2012年2月、「ヘレス・フェスティバル」にて「デスダ・ラ・オリージャ」を上演、好評を博す。同年夏には、グラナダで開催されたフラメンコの祭典「第14回 ロス・ペラーノス・デル・コラル」に出演。現在、マドリドの有名タブラオ「カサ・パタ」「ラス・カルボネラ」、バルセロナの「パライオ・デ・フラメンコ」等に出演する他、ソリストとして国内外のステージで精力的に活動中。



魅惑の新星

LIDÓN PATIÑO
リドン・パティニョ

1988年カステリョン生まれ。幼い頃よりクラシックバレエ、スペイン舞踊、フラメンコ舞踊を学び、7歳でステージに立つ。その後、ソリストとして交響楽団と共演。また、ロラ・ラモス舞踊団に参加し活躍する。フラメンコ舞踊はアナ・アマジャ、ロス・ファルコ、エバ・ジェルバブエナ、ミラグロス・メンビバル、イサベル・バジオン等の著名な舞踊家に師事。19歳でマドリドの舞踊専門音楽学校の学位を取得。さらに、カステリョン市開催の舞踊コンクールで優秀賞を獲得し、ムルシアのバレエ学校へ推薦

入学を果たす。20歳よりロラ・グレコ舞踊団、ラファエル・アマルゴ舞踊団、パストラ・ベガ舞踊団等の公演にソリストとして参加。2010年には仏モン・ド・マルサンのフラメンコ・フェスティバル、マドリドのフェスティバル「第5回 スマ・フラメンカ」に出演。また、若手舞踊手サライ・デ・ロス・レジェスと共演した作品「Puro pa ti, Puro pa mi」が話題となる。同年11月、マルコ・フロレス舞踊団作品「De Flamencas」に出演。この作品はヘレス・フェスティバルにて賞を獲得。さらに、カルメン・ラ・タレゴナ作品「Quebranto」に出演。2011年、マラガで公開された「Flamenco Flatland」の振付を担当。海外でも公演された。2011年7月、アルメリア国際舞踊コンクールにてフラメンコ舞踊最優秀賞を受賞。2012年、マドリドのフェスティバル「第7回 スマ・フラメンカ」、グラナダで行われたフラメンコの祭典「第14回 ロス・ペラーノス・デル・コラル」に出演。現在、カサ・パタ、コラル・デ・モレリア、カフエ・チニータ等のタブラオでも活躍中。

はマリア・マグダレナ、ドミンゴ・オルテガ、エバ・ジェルバブエナ、ベレン・フェルナンデス、アナ・アマジャ、ラファエラ・カラスコ、マヌエラ・カラスコ等に師事。舞踊家として転機を迎えたのは2006年。出演作「エル・シレンシオ・デ・ラ・ルナ」がマスコミから高い評価を得て話題となり、スペイン国立バレエ団から誘いを受け入団。翌年、同バレエ団の第一舞踊手に昇格し、数多くの作品で活躍する。2010年、ロハス&ドドリゲス舞踊団のゲスト舞踊手としてアジア・ツアーに参加。同年、人気カンタオールであるドゥクケンの公演においてパストーラ・ガルバンと共演。その後、スペイン国立バレエ団から独立。2011年には、毎年マドリドで開催される「第20回 スペイン舞踊・フラメンコ振付コンクール」において最優秀舞踊家賞を受賞。2012年9月には、自身の舞踊団作品「クナ・ネグラ・イ・ブランカ」を引っ提げて「第17回 ビエナル・デ・フラメンコ」に出演を果たす。

CANTAORES

ENRIQUE "EL EXTREMEÑO" エンリケ・エル・エストレメーニョ **JUAN JOSE AMADOR** ファン・ホセ・アマドール

MANUEL TAÑE マヌエル・タニエ **KINI DE JEREZ** キニ・デ・ヘレス **EL GALLI** エル・ガリ

GUITARRISTA

ROMAN VICENTI ロマン・ビセンティ **EMILIO MAYA** エミリオ・マヤ

ANTONIO MOYA アントニオ・モヤ **ANTONIO SANTIAGO** アントニオ・サンティアゴ